

事業番号	16 01 19	事業改善シート(28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	生活安全対策事業			担当課	部局	警察本部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・局・室	生活安全企画課		
	施策の総合的展開	4-2 県民生活の安全確保 1 犯罪のない安全な社会づくり		E-mail	police-seikatsuanzenkikaku@pref.nagano.lg.jp		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針			実施期間	S29 ~		
	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	県民の防犯意識の高揚と自主防犯活動の促進及び地域住民、自治体、関係機関団体との連携・協働による「安全・安心なまちづくり」により、県民が犯罪被害に遭うことなく、また、犯罪の被害に遭う不安を抱くことのない安全で安心な社会の実現を図る。					
現状(予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自治体等との連携・協働による「安全・安心なまちづくり」を推進した結果、刑法犯認知件数は年々減少しているものの、オレオレ詐欺などの高齢者を対象とした特殊詐欺や子供・女性を対象とした悪質・凶悪な犯罪が後を絶たない。 ○ 自主防犯ボランティア団体(602団体)多数が活動しているが、高齢化が顕著であり、構成員の減少も危惧される。 					
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 警察法、警察法施行令、警察官職務執行法、ストーカー行為等の規制等に関する法律 ほか				
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)					
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 刑法犯認知件数の減少傾向の定着化(H29年目標:刑法犯認知件数15,000件未満) ○ 自主防犯ボランティア活動の促進 					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H28事業実績		
				H28 (当初)	H28 (決算)	H29 (当初)
		1. ストーカー事犯対策経費	直接	665	485	1,115
	2. 防犯活動用経費	直接	287	277	1,270	
	3. 防犯対策事業補助金	補助金	2,500	2,500	2,500	
	4. 緊急雇用創出基金活用事業	委託	0		0	
	5. 特殊詐欺抑止緊急対策事業	直接委託	0	6,805	3,819	
		合計	3,452	10,067	8,704	

事業コスト	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況							
	予算額	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28		H29目標	
		当初予算	72,784	3,452	8,704				目標	成果		達成状況
		補正予算		8,906		刑法犯認知件数	13,206件	11,502件	15,000件未満	10,664件	達成	15,000件未満
		合計(A)	72,784	12,358	8,704							
	Aの財源	一般財源	3,073	7,430	6,104							
		県債										
		国庫支出金	571	4,928	2,600							
		その他	69,140	0	0							
	ト	決算額(B)	72,361	10,067								
概算人件費	職員数(人)	0.01	0.01	0.01								
	概算人件費(C)	83	79	79								
	概算事業費(B(A)+C)	72,444	10,146	8,783								

目標に対する成果の状況	<p>自主防犯ボランティア活動の活性化を図るとともに、関係機関・団体と連携した犯罪抑止対策を推進した結果、刑法犯認知件数は10,664件(前年比-838件、-7.3%)と15年連続で減少した。</p> <p>特殊詐欺被害防止のため、県民への継続的な広報啓発と金融機関やコンビニエンスストア等と連携した被害未然防止活動を推進した結果、認知件数215件(前年比-82件)、被害額489,525,333円(前年比-316,089,978円)と、認知件数、被害額ともに減少した。</p>
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<p>県民の防犯意識向上と自主防犯ボランティア活動の活性化を目的とした広報啓発や、犯罪が起りにくい環境整備等の諸対策を関係機関・団体と連携しながら推進する。特に、特殊詐欺については、県民の抵抗力強化のため、最新の手法を分かりやすくかつタイムリーに提供するなど、重点的な広報を継続的に行う。</p>